

① 防火
防 災 管理者選任 ②（解任）届出書

木曾消防署長 殿				③ 年 月 日				
				④届出者 住所 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) 氏名				
防火 下記のとおり、① 管理者を選任（解任）したので届け出ます。 防災								
記								
防火 対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	⑤						
	名称	⑥			電話 ()			
	用途	⑦		令別表第1	⑧ () 項		収容人員	⑨
	種 別	⑩ ☐ 甲種 ☐ 乙種		管 理 権 原		⑪ ☐ 単一権原 ☐ 複数権原		
	区 分		名 称		用 途		収容人員	
	※ 令第2条を適用するもの		⑫					
	※ 令第3条第3項を適用するもの		⑬					
防火・ 防災 管理者	選 任	フリガナ 氏名・生年月日	⑭			年 月 日生		
		住 所	⑮					
		選 任 年 月 日	⑯			年 月 日		
		職 務 上 の 地 位	⑰					
		資 格	種 別	⑱ ☐ 甲種 (☐ 新規講習 ☐ 再講習) ☐ 乙種		☐ 防災管理 (☐ 新規講習 ☐ 再講習)		
			講習機関	⑲				
			修了年月日	⑳ 年 月 日		年 月 日		
		解 任	氏 名	㉒				
	解 任 年 月 日		㉓ 年 月 日					
	解 任 理 由		㉔					
	そ の 他 必 要 事 項			㉕				
	※※ 受 付 欄				※※ 経 過 欄			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「防火
防 災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。

3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。

4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。

5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。

6 ☐印のある欄については、該当の☐印にレを付けること。

7 ※※印の欄は、記入しないこと。

〔防火防災管理者選任（解任）届出書記入要領〕

項 目		記 入 要 領	
① 防火・防災		「防災」の文字を 二重線で抹消します。	
②選任・(解任)		1 「選任」・「(解任)」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。 2 「選任」と「(解任)」を同時に行うときはそのままにします。	
③ 年月日		届出書の消防署への提出年月日を記入します。	
④ 届出者		1 建物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 3 個人事業主の場合は、住民登録をしている住所を記入します。	
防火 対 象 物	⑤ 所在地	建物の所在地を記入します。	
	⑥ 名称	建物の名称及び電話番号を記入します。 (例：「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」、「〇〇旅館」等)	
	⑦ 用途	政令別表第1を参考にして、使用する建物の主な用途を記入します。 (例：「旅館」、「飲食店」、「工場」、「店舗兼住宅」等)	
	⑧ 令別表第1 (※1)	建物の用途を政令別表第1に掲げる項別により記入します。 (例：「3項ロ」、「5項イ」、「(12)項イ」、「(15)項」、「(16)項イ」等)	
	⑨ 収容人員 (※1)	別添「収容人員の算定要領」により算定した建物全体の収容人員を記入します。	
	⑩ 種 別 (※1)	政令第3条第1項の防火対象物の区分に応じた該当する方の□印にレ点を付けます。	
	⑪ 管理権原 (※1)	建物について管理権原が分らない場合（一の事業所で全体を使用する場合）は、「単一権原」の□印に、分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれレ点を記入します。	
	⑫※消防法施行令第2条を適用するもの (※1)	1 同一敷地内に同一権原で2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟数が多くこの欄に書ききれないときは、別紙に記入して添付します。	
防火・ 防 災 管 理 者	⑬※消防法施行令第3条第3項を適用するもの (※1)	1 届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、 <u>乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）</u> である場合の事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 前1の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付します。	
	選 任	⑭ 氏名・生年月日	防火管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		⑮ 住所	防火管理者となる者の住所（住民登録をしている住所）を記入します。
		⑯ 選任年月日	建物の防火管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。
		⑰ 職務上の地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 (例：「総務部長」、「店長」、「支店長」等)
		⑱ 種別	1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合、左欄の「甲種」の□印にレ点を付け、新規講習のみ受講している場合は、「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれレ点を付けます。 (2) 受講した防火管理講習が乙種の場合、左欄の「乙種」の□印にレ点を付けます。 2 防災管理者 記入する必要はありません。

防 火 管 理 者	選 任	⑱ 講習機関	防火管理講習を受けた機関名を記入します。 (例:「〇〇市消防局」、「〇〇消防本部」等)
		⑳ 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
		㉑ その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 (例:「規則第2条第4号(消防職員)」、「第5号(警察職員)」、「第6号(建築主事又は一級建築士)」、「第7号(消防団)」等) ※ 規則第2条において選任する場合は、証明する書類を添付します。
	解 任	㉒ 氏名	前任の防火管理者の氏名を記入します。
		㉓ 解任年月日	防火管理者でなくなった年月日(又は届出年月日)を記入します。
		㉔ 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
㉕ その他必要事項			

注 ※1について、不明な場合は届出時に記入してください。